

禁じられた遊び

N. イエペス



みんなあれほど弾きたがっていたのに、どうも発表会で「禁じられた遊び」が登場しないと思っていたら、セーハの部分ハードすぎて上手く弾けないからだって。そういえば、イエペス大先生の作ったまんまでやっている人がほとんどだから、曲のはじめはやさしくても、セーハの所にくると突然難しくなる。だから、その所を大セーハじゃないように編曲してしまえばいいよね。とこんな風にしてみました。これで高等科の部分がなくなったので中級の課題でいけます。で、弾いてもらってみたら、「弾きにくいところがなくなった。」という評価をもらい、しかもギターを知らない人たちには「どこをいじったのかわからない。」という感想でした。それはそうでしょう、メロディーはいじってないんだから、顔はそのままということでもんね。これなら、中級でも楽に弾けるでしょう。無理してむずかしいのに挑戦するのもいいのですが、人前では結局弾けません。あがったりもするし、家で練習するには環境が整わないし、間違いだらけでステージを降りるのはおもしろくないでしょう。それでこの本を書いたわけですから、活用してください。偉い先生のむずかしい編曲で弾くのは家でひとりでやって、みんなの前ではこれというのは、聴く人にも親切です。我慢大会ではないのですから、演奏はハッピーにやりましょう。にっこり笑ってやれたら最高。

